

避難先から村へ愛犬たちが里帰り 10/27

岐阜県岐阜市にあるNPO法人日本動物介護センターから、村民の愛犬18匹が7か月ぶりに村へ里帰りをしました。村役場本庁には到着前から飼い主家族らが集まり、車が着き愛犬が降りてくると、元気なようすを確かめるように頭をなでたり抱いたりして再会を喜んでいました。愛犬たちは家族と散歩をするなどして3時間あまりを村で過ごしました。



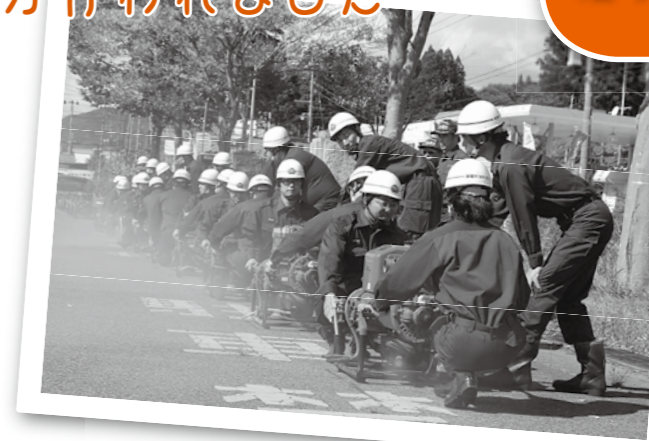
▲愛犬との再会を喜ぶ皆さん

10月の主なできごとと村の動き

- 1日・平成25年度子育てを話し合う会（伊達東公民館）
- 2日・第7回飯館村議会臨時会（飯野出張所）
- 3日・平成25年度子育てを話し合う会（県青少年会館）
- 6日・陸上自衛隊福島駐屯地60周年記念行事に出席（陸上自衛隊福島駐屯地）
 - ・平成25年度子育てを話し合う会（飯野出張所）
- 8日・平成25年度子育てを話し合う会（川俣町中央公民館）
- 9日・水稲作付実証栽培圃場の稲刈り（小宮行政区）
 - ・平成25年度第1回飯館村の教育を語る会（飯野学習センター）
- 10日・平成25年度子育てを話し合う会（相馬市高齢者等サポートセンター）
- 13日・村消防団秋季検閲式（村公民館駐車場）
- 11日・「地域とともにある学校づくり推進フォーラム」参加（栃木県宇都宮市）
- 15日・水稲作付実証栽培圃場（向押）・試験栽培圃場（長泥）の稲刈り（草野・長泥行政区）
 - ・平成25年度第2回飯館村自治組織連絡協議会（飯野出張所）
- 16日・特定保健指導開講式及び講演会（飯野出張所）
- 21日・第9回農業委員会定例総会（飯野出張所）
 - ・第2回行政区地域づくりワークショップ（飯野出張所）
- 22日・水稲作付実証栽培圃場（向押・小宮）の全袋検査（南相馬市）
 - ・第2回行政区地域づくりワークショップ（飯野出張所）
- 23日・第2回行政区地域づくりワークショップ（飯野出張所）
- 24日・第2回行政区地域づくりワークショップ（飯野出張所）
- 25日・第2回行政区地域づくりワークショップ（飯野出張所）
- 26・27日・いいたて村文化祭（パルセイイざか）
- 27日・NPO法人日本動物介護センター避難犬の里帰り（村役場本庁車庫前）
- 28日・第8回飯館村議会臨時会（飯野出張所）
 - ・沼田正俊林野庁長官の来庁（飯野出張所）
- 30日・小宮行政区除染説明会（飯野出張所）
 - ・宮内行政区除染説明会（宮内公会堂）

10/13 村消防団の検閲式が行われました

村内の公民館駐車場で村消防団の検閲式が行われました。荒利喜団長はあいさつで、今年すでに5件発生した村内の火災や全国で多発する自然災害に触れて意識を高く持ち有事に備えるよう促し、また「村の一日も早い復興のため安心安全な村づくりにまい進する」と誓いました。避難先から駆けつけた94人の隊員は、通常点検や機械器具点検を行い、検閲に臨みました。



▲機械器具点検で小型ポンプを作動させる隊員

華やかな音楽と演舞でエールを

10/18

陸上自衛隊福島駐屯地から、音楽隊とファンシードリル隊が飯館中学校を訪れ、演奏・演舞を披露しました。吹奏楽部が音楽隊と競演したり、演奏に合わせて全校生徒が「翼をください」を歌ったり。音楽を通じた交流は、一曲ごとに深まっていくようでした。ドリル隊の演舞には一同くぎ付け。拍手の中に「迫力があり息もぴったりですごい」と話す生徒の声が聞かれました。



▲音楽隊と演奏する吹奏楽部の生徒たち



▶きびきびと演舞を展開するドリル隊

10/24 コシノジュンコさんと描くカタツムリ

ファッションデザイナーのコシノジュンコさんが訪れて開いた「かたつむり作戦」のワークショップ。全校児童一人ひとりが、カタツムリを模した丸い画用紙に色とりどりの絵を自由に描きました。このワークショップは日本とブラジルの各地で開かれていて、子どもたちの絵は一つのアート作品にまとめられ、来年ブラジル・サンパウロの美術館に展示されます。



▲好きな色で好きなものを夢中で描いていました

◀「経験が何かのきっかけとなり子どもたちの未来につながってくれたら」とコシノさん。児童の作品に笑顔